®日本国特許庁(JP)

①実用新案出願公開

⑩ 公開実用新案公報(U)

昭62-103914

@Int.Cl.4

識別記号

庁内整理番号

❸公開 昭和62年(1987)7月2日

E 04 C 3/12 B 27 D 5/00 B 27 M 1/08 2101-2E 7628-2B B-6754-2B

審査請求 未請求 (全2頁)

図考案の名称

合板スパイラルパイプ

②実 願 昭60-197287

②出 願 昭60(1985)12月21日

⑩考案者 有川

光則

八尾市久宝園3丁目56-13

⑪出 願 人 ダイジョー株式会社

八尾市久宝園3丁目56-13

匈実用新案登録請求の範囲

- 1 所要大きさの、単板若しくは合板あるいは双 方を、接着処理しながらスパイラル状に、クロ スに所要回数重ね合わせて巻き取り、成型加工 してなる合板スパイラルパイプ。
- 2 実用新案登録請求の範囲第1項記載の単板と ベニヤ板の間若しくは、合板と合板の間あるい は、全体の間に必要に応じてメツシュを入れて なる、実用新案登録請求の範囲第1項記載の合 板スパイラルパイプ。
- 3 実用新案登録請求の範囲第1項及第2項記載 の合成スパイラルパイプの片面若しくは、両面 あるいは全面を化粧仕上してなる、実用新案登 録請求の範囲第1項及第2項記載の合板スパイ

ラルパイプ。

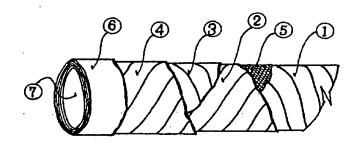
4 実用新案登録請求の範囲第1項、第2項及第 3項記載の合成スパイラルパイプの接着剤乾燥 の調整をしながら長さ方向に、一ケ処又は数ケ 処切断して、L型、構型及び平板に加工仕上し てなる、実用新案登録請求の範囲第1項、第2 項及第3項記載の合成スパイラルパイプ。

図面の簡単な説明

第1図は合板スパイラルバイプの断面斜視図、 第2図はプレス加工した平合板の断面斜視図。

①は第一層目の単板、②は第二層目の単板、③ は第三層目の単板、④は第四層目の単板、⑤はメ ツシュ、⑥は仕上材、⑦は空胴。

第1図



実開 昭62-103914(2)

